

第8回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会 Web開催 取得可能な参加・研修単位

1. 日本骨粗鬆症学会参加単位（認定医・骨粗鬆症マネージャー）

当学術集会にご参加後、当学術集会のホームページから参加証をダウンロードしておき、資格更新手続きの際に参加証かそのコピーを日本骨粗鬆症学会に提出してください。（認定番号：190384）

2. 日本作業療法士協会基礎ポイント

日本作業療法士協会の生涯教育のサイト(http://www.jaot.or.jp/post_education/shougai.html)を参照し、ご申請ください。

3. 日本医師会生涯教育制度学習単位

3月5・6日の本学術集会へのご参加によりその日の認定学習単位を取得できます。単位取得をご希望の方は、あらかじめ運営事務局 (office@8ffnj.com)にお申し込み下さい。学術集会終了後に受講証を郵送致します。

日本骨粗鬆症学会 認定研修単位		日本医師会 生涯研修 認定学習単位					
認定医	骨粗鬆症マネージャー	期日	カリキュラムコード	取得可能単位数	期日	カリキュラムコード	取得可能単位数
参加5単位	参加3単位	3月5日	2	0.5	3月6日	6	0.5
日本作業療法士協会 認定ポイント			3	0.5		57	1
			10	0.5		73	1
			19	0.5		76	0.5
			76	0.5		77	1
参加	2ポイント		77	1		合計	5種
演題発表	1ポイント	合計	6種	3.5	※ 両日で9種 7.5単位取得可能		
講師	2ポイント						

第8回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会 Web開催 日程表（3月5日）

開催日	開始時刻	プログラム	講師・シンポジスト/題名
3月5日 (金)	10:30	Free Talk on "ZOOM"	
	10:50	開会式	
	11:00	オープニングセッション 『急性期・回復期・生活期 それぞれの多職種協働態勢』	田中暢一 ベルランド総合病院 理学療法室 『急性期病院から始める骨折連鎖予防 ～チームレスからチームです～』 河瀬美砂 広瀬病院 看護師長 『全部見せます！ 広瀬病院で展開中の骨粗鬆症対策』 田中雅博 りんくう永山病院 リハビリテーション科 『回復期リハビリテーション病棟の立場から』
	12:00	昼休憩 Free Talk on "ZOOM"	
	13:00	アフタヌーン・セミナー 1.	山田 実 筑波大学 人間系 教授 『フレイル対策』
	13:35	アフタヌーン・セミナー 2.	饗場郁子 東名古屋病院 脳神経内科 臨床研究部長 『神経疾患における転倒・骨折予防 多職種連携アプローチ』
	14:15	特別講演 1	末松 誠 慶応義塾大学医学部教授 医化学教室 『データシェアリングによる医療課題の解決: 新型コロナからの教訓』
	15:00	アフタヌーン・セミナー 3. (共催：旭化成ファーマ株式会社)	三澤治夫 岡山大学病院 整形外科 『整形外科目線から見た骨粗鬆症性椎体骨折』
	15:35	アフタヌーン・セミナー 4. (共催：旭化成ファーマ株式会社)	生熊久敬 香川県立中央病院 整形外科 『骨粗鬆症治療の脊椎手術への関わりを考える ー骨粗鬆症リエンソーサーサービス (OLS)の関わりを含めてー』
	16:15	アフタヌーン・セミナー 5. (共催：第一三共株式会社)	松久宗英 徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター長・教授 『糖尿病患者は転倒・骨折弱者』
	17:10	特別講演 2	稲邑拓馬 経済産業省 ヘルスケア産業課長 『健康寿命の延伸に向けたヘルスケア産業の創出』
	17:55	インフォメーション 1.	金澤康史 シーメンスヘルスケア株式会社 デジタルヘルス&SYNGO事業部 『Siemens HealthineersのAIへの試み』
	18:10	シンポジウム 1. 『AI時代のFLSを考える』 (共催：エーザイ株式会社)	林 綾野 済生会横浜市東部病院 看護部 『OLS運動器ケアチームによる骨粗鬆症回診の意義』 大成和寛 川崎医科大学 脊椎・災害整形外科 講師 『当院における椎体骨折スクリーニング ー放射線技師との連携ー』 本田 透 香川県立中央病院 リハビリテーション科 部長 『受け入れ良好！ 胸・腹部CTで椎体骨折を探して始めた全病棟対象の骨粗鬆症の治療』 助川信太郎 香川県立中央病院 歯科口腔外科 医長 『ARONJの現状と対応方法 ～骨粗鬆症治療における歯科口腔外科の役割～』
	19:10	Web懇親会 on "ZOOM" (内容未定)	

ポスター閲覧・視聴

企業展示

日程表（3月6日）もご覧ください。

第8回日本脆弱性骨折ネットワーク学術集会 Web開催 日程表（3月6日）

開催日	開始時刻	プログラム	講師・シンポジスト/題名				
3月6日 (土)	8:30	モーニング・セミナー 1. (共催：中外製薬株式会社)	祖父江 理 香川大学医学部附属病院 腎臓内科 講師・診療科長 『CKDを合併した脆弱性骨折患者の診療で注意すべきこと』	ポ ス タ ー 関 覧 ・ 視 聴	企 業 展 示		
	9:05	モーニング・セミナー 2.	西堀祥晴 川崎病院 循環器内科・血管内治療科 『循環器内科医による骨粗鬆症診療について』				
	9:45	ティータイム・セミナー (共催：AMGEN/アステラス製薬)	伊東昌子 放送大学長崎学習センター 所長/長崎大学 客員教授 『骨脆弱性を画像より解析する～ミクロから臨床まで～』				
	10:30	シンポジウム 2. 『事例紹介 リエゾンサービス』	星野美和 新潟リハビリテーション病院 地域連携室 『看護師が取り組むリエゾンサービスの実際 ～事例から学んだこと～』 犬嶋博美 富山市民病院 整形外科病棟 副看護師長 『大腿骨近位部骨折患者に対する骨折リエゾンサービスの介入効果』 須藤久代 磐田市立総合病院 整形外科病棟 看護師長 『患者さんとの日々の会話の中に 骨粗鬆症リエゾンサービスを取り入れるために』 宮崎木の実 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室 地域包括ケア病棟 『チーム医療の実践を通して学んだ2つのこと： 骨粗鬆症マネージャーの活動から』 日野祐子 大阪府済生会吹田病院 看護部外来 『骨粗鬆症外来の運用 ～骨粗鬆症マネージャーの取り組み～』				
	11:40	委員会報告 1.	大黒正志 FFNJ理事 (金沢医科大学 高齢医学科 教授) 『高齢医学』				
	11:50	委員会報告 2.	山本智章 FFNJ理事 (新潟リハビリテーション病院 院長) 『NHFD(National Hip Fracture Database)』				
	12:00	昼休憩 Free Talk on "ZOOM"					
	13:00	総会					
	13:25	特別講演 3.	石田昌宏 参議院議員 『診療報酬につなげるために ～国政から～』				
	14:10	シンポジウム 3. 『FLSで診療報酬を得るために』	佐伯由美 鳥取大学医学部附属病院 看護師 『脆弱性骨折患者における二次骨折予防に関する研究 —SPLICE試験 2年間の追跡調査—』 沖本信和 沖本クリニック 院長 『呉市における骨粗鬆症治療継続性向上への取り組み』 重本顕史 富山市民病院 整形外科・関節再建外科 『多職種で取り組む高齢者骨折治療』 加藤木丈英 聖隷佐倉市民病院 リハビリテーション室 『聖隷佐倉市民病院のOLSの歩みと多職種連携における人材の大切さ』				
	15:20	一般口演	6 演題				
	16:30	イブニング・セミナー 1. (共催：Zimmer Biomet合同会社)	松村福広 自治医科大学 救命救急センター 『脆弱性骨折の治療～上肢編～』				
	17:05	イブニング・セミナー 2. (共催：Johnson & Johnson株式会社)	野田知之 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 運動器外傷学講座教授 『脆弱性骨折の治療～下肢編～』				
	17:45	イブニング・セミナー 3.	金沢一平 かなざわ内科 糖尿病・骨粗鬆症クリニック 院長 『脆弱性骨折予防のためのビタミンDと糖尿病対策』				
	18:25	インフォメーション 2.	宗園 聡 そうえん整形外科 骨粗鬆症・リウマチクリニック 院長 『OLSアプリ紹介』				
	18:50	招待講演 (共催：UCBジャパン株式会社)	D. Chan National Taiwan University Hospital, Superintendent 『Development of Fracture Liaison Service in Taiwan』				
	19:40	参加御礼挨拶					
	～20:00	Free Talk on "ZOOM"					
	}	オン・デマンド視聴（一般口演と、セミナー・講演のうち許可されたもの）					
	3月21日 (日)	18:00	閉会宣言				

日程表（3月5日）もご覧ください。